

狭い町で噂になるから  
一人目の感染者にだけは  
絶対になりたくないわ



感染したって分かったら  
この町人中ですぐに  
村八分にされんぞ

とか。



感染なんかしたら「あの人！」  
って、後ろ指さされちゃう



とか。

もう町中  
どこどこでも

周りから陰口叩かれて  
この町に住めなくなる

など。



誰もが感染する可能性が  
ある中で、こんな声を聞くと



噂するのも  
村八分にするのも  
後ろ指さすのも  
陰口を叩くのも  
ウイルスじゃない。  
この、「ひと」  
なんだよなあ

と、思う。見附人として互いを想い  
合う温かい「ひと」でありたいと願う

## 【安心して感染したい】

物騒なタイトルですが…。

丁寧に補強説明すると《もし新型コロナウイルスに感染しても、安心して治療に専念できる見附であって欲しい》ということなんです。

マンガの前半4 コマに出てくるセリフ。自分から口にすることはないけれど気持ちはすごく分かります。

仮に見附市で最初の感染者になっても、市民が口を揃えて「一日でも早く完治するといいね！」と心強い励ましを送ってくれるのであれば、安心出来ますよね。僕が新型コロナウイルスに感染したら、可能な限り自分に起きていることを発信するつもりです。

無知から生じる誤解や、ねじ曲がった噂が広まり、自分の家族や友人までを傷つけるような事態だけは避けたいからです。

明日、自分が感染していないと自信を持って言える人は一人もいないからこそ互いを思い合う空気をまずは自分から創って行きたいと思います。

見附市公式レポーター 村上 徹